

事例 6

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科（科目）	単位数	指導学年	教科書名	補助教材
外国語（英語）	3 単位	第 1 学年	× × × × × × × ×	「 構文 」

到達目標 【学習指導要領】	日常的な会話について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える基礎的な能力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
到達目標に向けての具体的な取り組み 【指導上の留意点】	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校における基礎的な学習内容を整理し、様々な言語の使用場面の経験をさせながら、実践的コミュニケーション能力の習熟を図る。 ・英語学習の楽しさに気付かせるとともに、早期に学習方法の定着を図り、予習・復習を徹底させる。 ・音読を重視するとともに、基本的な文型や文法事項を理解させ、実際に活用させる状況を設定する。

月	進度（単元・章・項）	指導目標及び内容（項目活動）	評価方法	評価のポイント
4月	Warm-up ・学習方法の定着 ・中学既習事項の整理 ・辞書の引き方 Lesson 1 Do you speak English? ・文法事項の定着 ・スキット	【中学における英語学習の確認と定着】 ・高校における学習方法の定着を図る。 ・中学既習範囲の再習得を図る。 ・辞書のひき方を習得させる。 ・外国人とのつきあい方について考える。 ・「間接疑問文」の定着。 ・「関係代名詞」の定着。 ・スキットを創作させて発表させる。 (読む)	・ノート・プリント ・授業観察 ・スキット発表 ・リーディングテスト	・基礎的知識（中学既習範囲）が身に付いている。 ・適切に辞書をひくことができる。 ・正しい区切り、イントネーションで英文を読むことができる。 ・外国人が必ずしも英語を話すわけではないことを理解できる。 ・文法事項を使って表現できる。 ・スキットを楽しくわかりやすく演じることができる。
5月	Lesson 2 How can I get to the post office? ・文法事項の定着 ・方角・道順を訪ねる表現を習得させる。 ・スキット	【身の回りで、役立つ表現に習熟する】 ・要点を適切に把握させる。 ・書き手の意向を理解し、要点・概要を捉えさせる。 ・How can I get to the ...? の表現方法を定着させる。 ・場面にあった表現の定着を図る。(話す)	・机間巡視 ・ノート ・自己評価 ・相互評価 ・スキット作成	・正しく内容を読みとることができる。 ・身振りや、ジェスチャーによるコミュニケーションの大切さが認識できる。 ・重要ポイントを漏れなく把握することができる。 ・文法事項を使って表現することができる。 ・意見を人前で述べることができる。
中間考査（リスニング・内容把握・既習文法事項を使った条件作文・発音、アクセント等）				
6月	Lesson 3 Misunderstandings ・誤解を生じやすい表現 ・文法事項の定着	【誤解の起こりやすい表現について意見を出し合う】 ・分詞構文の用法を把握させる。 ・部分否定について理解させる。 ・動名詞を使いこなす。 ・「過去完了形」の定着を図る。(書く)	・授業観察 ・ノート ・ペアワーク ・自己評価票 ・机間巡視	・紛らわしい表現は、聞き返す習慣が身に付いている。 ・文法事項を使って表現することができる。 ・活発に意見交換ができる。 ・正しく内容をまとめることができる。
7月	Lesson 4 The Nixies ・文法事項の定着 ・スキット ・Nixies の意味を把握させる。	【積極的なコミュニケーション活動を図る】 ・楽しくコミュニケーション活動に参加させる。 ・「助動詞の受動態」を習得させる。 ・スキットを創作させて発表させる。(話す)	・授業観察 ・ノート ・ワークブック ・グループワーク	・指導表現が身に付いている。 ・積極的にグループ活動ができる。 ・正しく内容をまとめることができる。 ・スキットを積極的に演じることができる。
8月	夏期休暇 読み物「＃＃」	【多くの英文に触れさせる】 ・楽しく英文を読む習慣を身に付けさせる。 ・概要を正しく読みとらせる。(読む)	・予定表と実行表 ・サマリーノート	・計画的に英文を読み進めることができる。 ・正しく内容を読みとることができる。 ・正確にノートに記入することができる。
9月	Lesson 5 Tropical Rain Forests ・環境問題について考える。 ・文法事項の定着	【得た情報について自分の考えをまとめる】 ・読んで得た情報をまとめさせる。 ・簡単な感想を発表させる。 ・暗唱し、発表させる。 ・「現在完了の受動態」を習得させる。(聞く)	・授業観察 ・ノート ・ペアワーク ・自己評価 ・暗唱発表	・考えをまとめて発表することができる。 ・文法事項を使って表現することができる。 ・積極的にペアワークの活動をすることができる。 ・要点を適切に把握することができる。 ・環境問題について考えることができる。 ・多くの情報を収集することができる。
期末考査（リスニング・内容把握・既習文法事項を使った条件作文等）				
10月	Lesson 6 It Started on a bus ・文法事項の定着 ・スピーチ ・黒人差別について	【差別について考える】 ・「時制の一致」の定着を図る。 ・将来の日本のあるべき姿について考える。 ・文法事項を使ってスピーチを作らせる。(聞く)	・小テスト ・授業観察 ・ディスカッション ・自己評価票	・考えをまとめて発表することができる。 ・文法事項を使って表現することができる。 ・ポイントをおさえることができる。 ・日本とアメリカの社会を比較して考えることができる。 ・人前で間違わず発表することができる。
11月	Lesson 7 Finals Begin Tomorrow ・文法事項の定着 ・平和について考える。 ・ディスカッション	【日記の文章に親しむ】 ・「過去完了」の用法の定着。 ・英問英答に慣れさせる。 ・描出話法を理解させる。 ・付帯状況の with の使用法の定着。 ・ある1日の日記を英語で書かせる。(聞く)	・ノート ・授業観察 ・レポート ・意見交換 ・ワークブック	・自分の言いたいことを文法事項を使って表現することができる。 ・感想、意見をまとめることができる。 ・文法事項を使って表現することができる。 ・簡潔に文章をまとめることができる。 ・意欲的にディスカッションに参加することができる。
中間考査（リスニング・内容把握・既習文法事項を使った条件作文等）				
12月	Lesson 8 A visit to Hiroshima ・文法事項の定着 ・平和に対する理解 ・意見交換	【原爆について書かれた文を読み平和について考えさせる】 ・概要を正しく読みとらせる。 ・本文内容について各自の意見を交換させる。 ・「再帰代名詞」の定着を図る。 ・題材の特徴に応じて、概要を捉えさせる。(話す)	・授業観察 ・意見交換 ・ノート ・ワークブック	・意見を人前で述べることができる。 ・文法事項を使って表現することができる。 ・概要を正しく読みとることができる。 ・感想や意見を発表することができる。
1月	冬期休暇 読み物「××」 Lesson 9 Why the Dinosaurs disappeared ・レポート作成 ・文法事項	【やさしい英文を読む】 ・やさしい内容の英文を読ませる。 ・概要を正しく読みとらせる。 【科学的な内容を読みとる】 ・地球の歴史について考えさせる。 ・恐竜絶滅の謎について推測させる。 ・「仮定法過去完了」の定着。 ・助動詞の用法の定着。(書く)	・サマリーノート ・小テスト ・授業観察 ・小テスト ・レポート ・ノート	・感じたことを表現することができる。 ・概要を正しく読みとることができる。 ・自分の考えを正確な英文でまとめることができる。 ・文法事項を使って表現することができる。 ・レポートを作成し、正しく内容を伝えることができる。
2月	Lesson 10 To Give or Not to Give ・文法事項 ・臓器提供の是非について考えさせる。 ・意見を英語で発表	【積極的に議論する】 ・臓器移植について考えさせる。 ・生と死、他人への思いやり、人類愛といったことに意識を向けさせる。 ・「If のない仮定法」の定着。 ・意見をまとめさせ、発表させる。(話す)	・授業観察 ・意見交換 ・ノート ・相互評価	・文法事項を使って表現することができる。 ・社会問題について考えることができる。 ・自分の意見を主張することができる。 ・わかりやすく発表することができる。 ・意見をまとめることができる。
3月	期末考査（リスニング・内容把握・既習文法事項を使った条件作文・自由作文等）			

